

令和3年度以降の
柏市立青和園の運営体制について（案）

障害福祉課
施設指導担当

これまでの経緯

分科会開催日	内 容
令和元年度第3回障害者健康福祉専門分科会 (令和2年2月20日開催)	<ul style="list-style-type: none">・ 青和園の運営を指定管理者制度からの民営化へ移行してよいかを含め、障害者健康福祉専門分科会にて諮問。・ 令和2年度の障害者健康福祉専門分科会にて検討を進めることとした。
令和2年度第1回障害者健康福祉専門分科会 (令和2年6月26日：書面開催)	<ul style="list-style-type: none">・ 書面開催にて、「令和3年度以降の柏市立青和園の運営体制について（案）」を提案 ⇒ 書面による意見はなかったが、口頭での意見あり。
令和2年度第2回障害者健康福祉専門分科会（臨時会） (令和2年7月16日開催)	<ul style="list-style-type: none">・ 民営化に向けての課題の整理や次年度以降のあり方を検討

民営化実施に向けた課題整理

これまでに挙げられた質問

・介護職員の離職率が高い中、既存の通所サービスに短期入所等を併設すれば、黒字化の見通しがあるとあったが、どの程度シュミレーションできているのか

・サービスの質が低下することが不安である

・国からの補助の具体的な内容や数字、スムーズな移行の仕方など、より具体的な内容を出してほしい

左記に対する回答

・現在、通所系サービスの給付費による収入は約5,700万円程度。この他に短期入所を定員5名で実施した場合、年間で約900万円程度の増収が見込める予定。

・民営化することで、これまで指定管理者制度ではできなかった通所系以外の利用者が要望するサービス提供が可能となり、サービスの質は向上すると考えている。

・国からの補助金として、社会福祉施設等施設整備費補助金の活用を検討中。民営化後に申請し、施設建設費の2分の1補助を予定
・利用者・保護者の要望を踏まえ、現地建て替え案を進めることとしたい。

その他の課題

運営可能な事業者 の確保

- 市の北部地域で必要な障害福祉サービスを提供可能か
- 上記サービスに伴う運営人員の確保

施設の建て替え

- 民営化後に国の補助金等を活用して施設を建て替えた場合、その間の利用者の通所先をどのように確保するか

新規提供サービスの の選定

- 現在、通所している利用者のニーズ（高齢化、重度化）を踏まえて検討
- 障害者計画策定のアンケート結果を踏まえた新たなサービスを検討する必要あり



これらの課題をクリアした上で、令和3年度以降の運営は指定管理者制度から民営化することとしたい

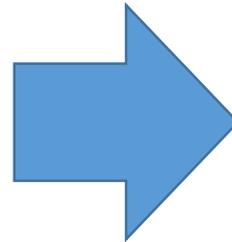
現状と課題を踏まえた民営化後の青和園のあり方（案）

現在，提供中のサービス

- ・ 就労継続支援B型
- ・ 生活介護
(通所系のサービスを提供)

(青和園がある北部地域における課題)

- ・ 北部地域における人口の増加
- ・ 北部地域において，短期入所等を提供可能な事業者が少ない
- ・ 高齢障害者が増加



左記の現状を踏まえた今後のサービス提供（案）

- ・ 就労継続支援B型
- ・ 生活介護
(通所系のサービスを提供)
※現在の通所者が利用予定



- ・ 高齢者も利用可能な地域共生型サービス
- ・ グループホームや短期入所等の居住系サービス

民営化した近隣市（市川市）の事例から

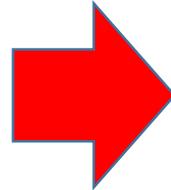
梨香園（知的障害者の通所施設として開園。平成30年に新規開所）

従 来

- ・生活介護（定員50名）
（知的障害者のデイサービス）

右記のサービスを実施した理由

- ・市民からのニーズが高く、市内に不足しているサービスだったこと



新規開設後

- ・生活介護は継続し，通所定員を10名拡大。また，重症心身障害児者を新規で5名以上，受け入れる
 - ・地域の実状に応じて，短期入所を開設
 - ・指定相談支援事業を開設
- ・開設後2年が経過。事業受託法人の経営は安定してきている
 - ・市民のニーズに応えられるかがポイント！

アンケート調査からみる今後、必要な福祉サービスとは？

児童

- ① 放課後等デイサービス
- ② 計画相談支援・障害児相談支援
- ③ 短期入所
- ④ 日中一時支援事業
- ⑤ 移動支援

このようなニーズに応じていけるような新たなサービスを検討していく

成人

- ① 共同生活援助（グループホーム）
- ② 短期入所
- ③ 計画相談支援・障害児相談支援
- ④ 日中一時支援事業
- ⑤ 就労継続支援B型
移動支援

高齢者

- ① 居宅介護
- ② 日常生活用具給付
- ③ 生活介護
- ④ 機能訓練
- ⑤ 短期入所

柏市障害者計画策定のための基礎調査結果報告書(2020年3月)より

柏青会（青和園家族会）の希望（平成30年の要望書から）

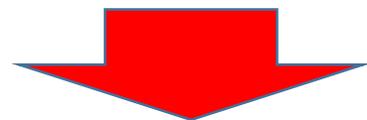
1. 運営に関しては従来通り，社会福祉法人桐友学園にお願いしたい
2. 施設の建て替えの際は，現在の土地を有効活用し，利用者にとって戸惑い無きよう，仮住まい等の措置を講じ，再建してほしい
3. 敏感な子たちが多いので，精神的な安定を第一に考え，今迄通りの時間を過ごさせてやりたい
4. 施設の名称は，今まで通り「青和園」でお願いしたい

まとめ

- ・ 民営化後の青和園のあり方について（現状の課題・ニーズ）
⇒ 現在の通所者の状況を考慮しつつ、高齢化や重度化に対応可能な施設を目指す

- ・ 民営化した近隣市（市川市）の事例から
⇒ 地域や市民のニーズに応じたサービスを追加していく

- ・ 柏青会（青和園家族会）の希望（平成30年度の要望書から）
⇒ 運営に関しては従来通り、社会福祉法人桐友学園にお願いしたい
施設の建て替えの際は現在の土地を有効活用し、利用者にとって戸惑い無きよう、仮住まいの措置を講じ、再建してほしい



上記の状況を踏まえ、令和3年度以降の青和園に関する運営については民営化としたい。

今後のスケジュール（民営化を実施した場合）

令和2年度

- 青和園廃止の条例改正
- 民営化受託法人の募集・選定
- 民営化受託法人への引継ぎ

令和3年度

- 民営化へ移行
- 社会福祉施設等施設整備費補助金の申請
- 新施設の図面設計
- 建て替えに向けた準備作業

令和4年度

- 社会福祉施設等施設整備費補助金内示予定
- 施設建設工事に向けた最終準備

令和5年度

- 新施設建設工事開始
- 新施設完成後、新施設へ引越し
- 令和6年度から新施設が稼働予定